



2019年1月25日

各 位

会社名 株式会社セレス
 代表者名 代表取締役社長 都木 聡
 (コード番号：3696 東証一部)
 問合せ先 常務取締役 兼
 管理本部長 小林 保裕
 電話番号 03-5797-3347

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年1月25日開催の取締役会において、2018年8月14日に公表した2018年12月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年12月期通期連結業績予想数値の修正（2018年1月1日～2018年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 9,400	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 750	円 68.59
今回修正予想（B）	10,700	1,220	1,060	540	49.31
増減額（B－A）	1,300	220	60	△210	—
増減率（％）	13.8%	22.0%	6.0%	△28.0%	—

（注記）2017年12月期は連結決算を行っていないため、前期実績は記載しておりません。

2. 修正の理由

連結売上高につきましては、主業のポイントメディアにかかる売上高が堅調に推移する一方、コンテンツメディアについても、これまでの投資効果により売上高が急速に拡大しております。加えて、連結子会社の株式会社ゆめみにおける営業政策の奏功により連結売上高が大きく押し上げられております。

連結営業利益につきましても、増収効果とポイントメディアにおける費用圧縮により、コンテンツメディアにおける広告宣伝費の増加をこなし、前回発表予想を上回る見込みとなっております。一方、仮想通貨のマイニング（採掘）事業を行う目的で保有している複数の仮想通貨の価格下落に伴い、約166百万円の評価損を計上することといたしました。加えて、ポイントサイトの統合によって発生したのれんの減損額74百万円等により、合計で260百万円の特別損失を計上することとなりました。

以上の結果、2018年12月期通期連結の売上高、営業利益、経常利益において、前回発表予想を上回ることを見込む一方で、親会社株主に帰属する当期純利益においては予想を下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上